

電子カルテ

REMORAで出来ること...

気持ちのある電子カルテへ。

使い勝手がよく、自由性に富み、お仕着せでない自分自身の電子カルテを構築することが可能です。

もちろん、代診の先生でもすぐに使える、シンプルな操作性を実現しました。

院内での運用イメージ

※イメージ図は一例であり、この限りではありません。

◆ 日レセ『ORCA』で受付

患者の登録、保険証の確認を行います。
『REMORA』の受付一覧に反映されます。

◆ REMORAの受付一覧に表示

患者の受付順番・時間・診療内容を確認できます。
患者の導線管理が可能です。

◆ REMORAの連携

カルテ起動時に、Clai^{※1}連携し同時起動します。
また、様々なビューア^{※2}との連携が可能です。

◆ REMORAで記事、オーダ入力

過去カルテからのDO入力が可能です。
オーダ、SOAPから必要なものだけDO入力も可能です。
入力を簡素化する様々な機能を提供します。
診療時間を受付(会計)にすぐさま伝達が行えます。

※1 Clai^oはオプションです。
※2 設定可能なビューアはお問い合わせ下さい。

◆ 日レセ『ORCA』で会計入力

『REMORA』のオーダを漏れなく会計処理が行えます。
日医から随時最新のマスタが利用可能です。

安全な運用のために



登録されているデータは、独自ファイル形式に加え、PDF形式にて保存しており、システムダウン時でも過去カルテの参照・印刷が可能です。そのため、復旧までの間も安心して診療を継続できます。

入院の運用イメージ

入院受付

◆ 日レセ『ORCA』で入院受付
『REMORA』の入院患者一覧に反映されます。

医師

◆ オーダ入力及び所見入力

患者の投薬・注射・検査・処置等の実施予定オーダ、基本食事オーダを登録します。または入院所見の入力を行います。

栄養課

◆ REMORAで、締め処理

食事の締め処理を行います。
食事箋が出力されます。

◆ 給食システムとの連携 (※オプション)

食事オーダが給食システムに送信されます。

ナースステーション

◆ REMORAで、指示受け

指示箋の出力、看護ワークシートの出力等で医師の指示を漏れなく確認できます。
また、実施入力、バイタル入力、服薬管理などが行えます。

薬局

◆ REMORAで、締め処理

投薬の締め処理を行います。処方箋を元に、処方日前日までに調剤を行います。

◆ 調剤システムとの連携 (※オプション)

処方の実施予定オーダが調剤システムに送信されます。

病室

患者

気持ちをかたちにする様々な機能

電子カルテREMORAのさらに便利な機能

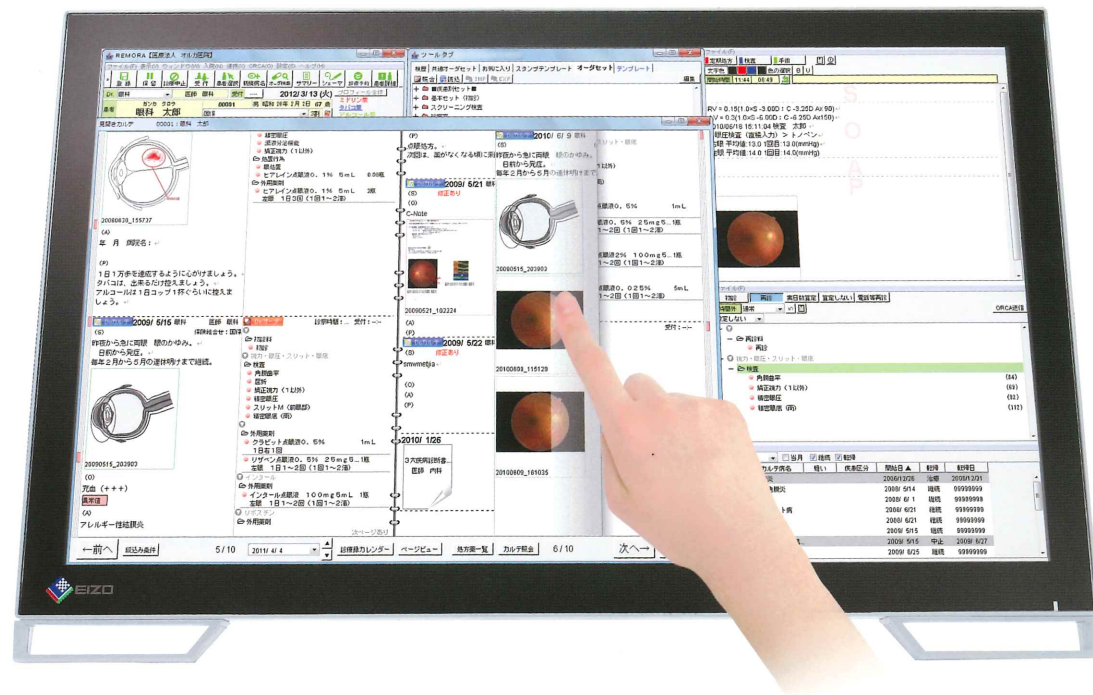
紙カルテの質感を持った見開きカルテ。

ワイドモニターにも対応し、今まで以上に使い勝手の良いレイアウトを実現しました。

検査履歴、診療予約、家族構成、紹介状作成などの機能を標準搭載しています。

またオプションとして、処方病名チェック、診察券発行などもご提供可能です。

◆ 見開きカルテ

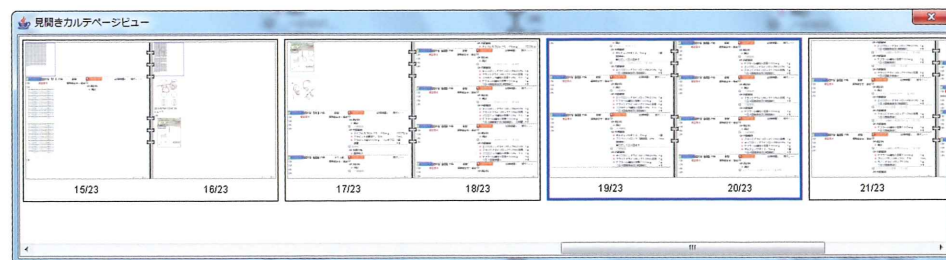


◆ 診療録カレンダー



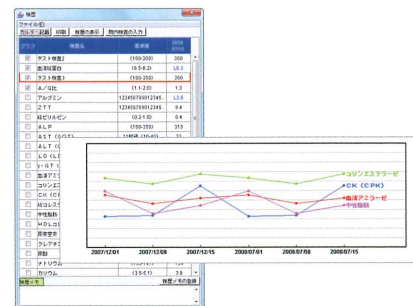
過去の診療履歴をカレンダー形式で表示し、直観的に患者の過去診療日を確認することができます。チェックの付いている診療日をクリックすると、該当日のカルテが表示されます。

◆ ページビュー



各ページのイメージをサムネイル形式で表示し、いつ、どの位置にカルテ記載したかを視覚的に確認することができます。
サムネイルをクリックで該当のカルテが表示されます。

◆ 検査履歴



外注の検体検査データを取り込み、一覧表示
やグラフ表示が行えます。入力データ形式は
RS-Baceフォーマットです。

◆ 紹介状



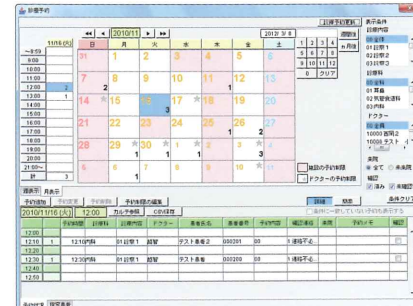
印刷イメージで紹介状の作成が行え、画像を貼り付けることも可能です。

◆ 処方病名チェック



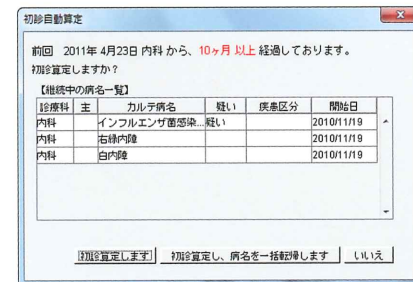
日本医薬情報センター(JAPIC)の処方マスタ
を使用して、処方病名チェックが行えます。

◆ 診療予約



診療予約および予約内容が印字された予約票の発行が行えます。

◆ 初診病名チェック



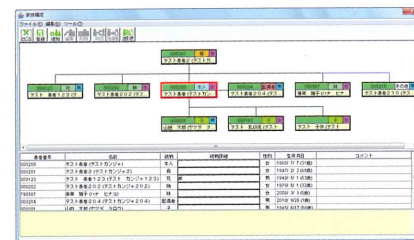
初診時の病名転帰チェックができ、一括転帰が行えます。

◆ 診察券発行



診療予約機能を使用して、入力した予約情報をリライト診察券へ印刷することが可能です。

◆ 家族構成



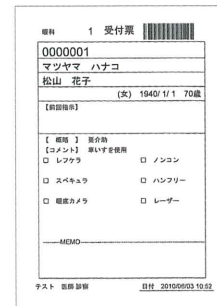
患者の家族構成を登録でき、診療中でも家族カルテの参照が行えます。

◆ 日レセ診療行為

[illegible]

過去の日レセ診療行為の登録内容を表示。
現在、日レセをご使用の施設様では当日オ
ーダ情報にDo入力が行えます。

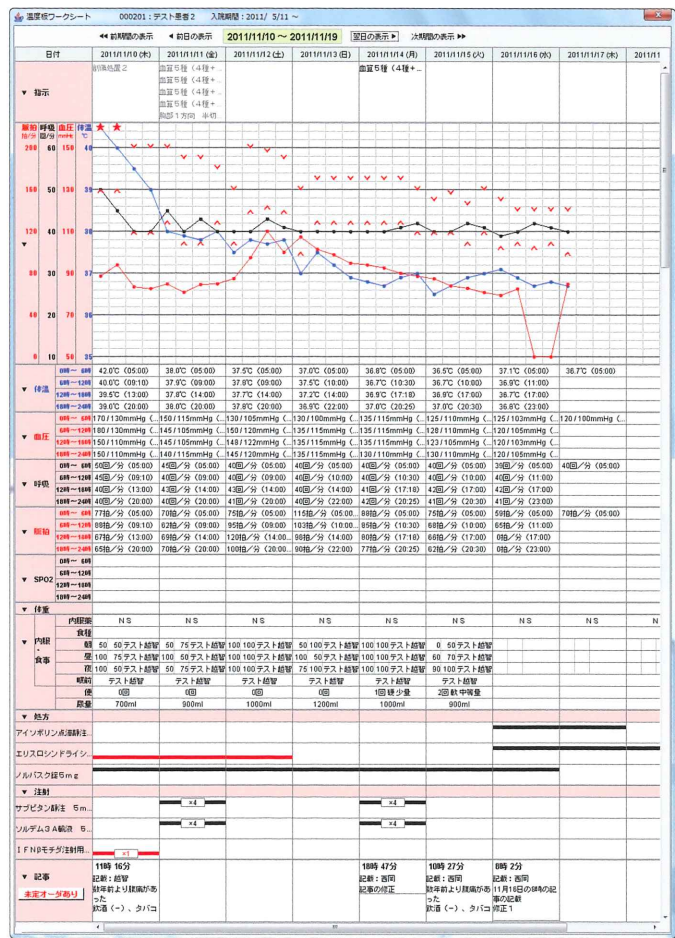
◆ 受付票発行



患者導線管理や、カルテ番号をバーコード印字しますので、データ取り込み時の入力補助として使用できます。

入院機能

入院機能の中心として、患者ポータル機能の温度板ワークシートから様々な機能呼び出し入力が行えます。



◆ 温度板ワークシート

患者ポータル機能として、医師の指示、バイタル、所見等の情報を集約し継続的に表示します。また、温度板ワークシートから指示／実施入力等の様々な機能を呼び出すことができます。

- 10日分を継続的に表示
- 処方、注射、検査、処置等の指示／実施
- 所見情報を表示することで、スタッフ間で情報共有することが可能
- 項目は、表示／非表示の切り替えができ、閲覧性が向上する

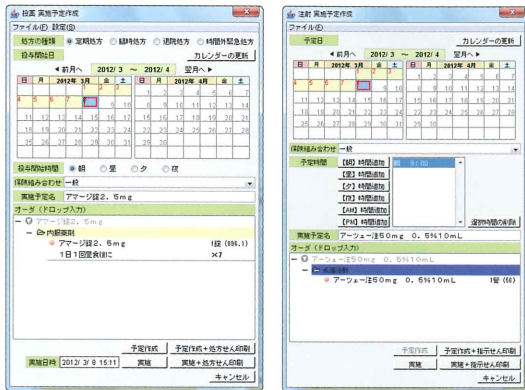
◆ 入院患者一覽

入院中の患者情報を一覧で表示します。その日の実施予定オースタに何が存在するか、実施済み/未実施を一覧から判断できます。



入院機能詳細

◆ 実施予定オーダー作成



処方、注射、検査(ほか)オーダの指示入力が行えます。
処方オーダは、調剤システムと連携ができます。(※オプション)

◆ 食事



食事オーダーの作成、食事履歴の確認、食事の締め処理を行えます。
給食システムと連携ができます。(※オプション)

◆ 看護ワークシート



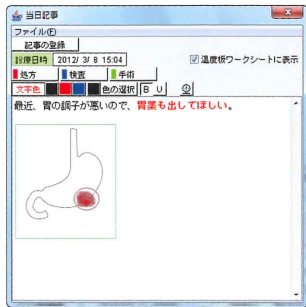
担当患者の1日の実施予定が容易に確認できます。
指定した患者の1日の実施予定の印刷が行えます。

◆ リハビリ



指示箋を自動出力することで、口頭連絡の省略と、オーダ変更時の確認漏れを防ぎます。

◆ 当日記事



患者の経過、状態、指示目的等の記事記載が行えます。
シエーマの画像の貼り付けも可能です。

◆ 実施予定一覧



診療中の患者のすべての処方、注射、検査(ほか)
オーダの一覧が表示できます。実施予定(オーダ)
作成、実施入力、処方箋、指示箋の印刷が行え
ます。

◆ 入院測定値入力



バイタル・服薬の入力が行えます。

動作環境

システム環境・スペック

クライアント

OS	CPU	RAM(メモリ)	HDD
Windows 7 Professional 32bit	Core 2 Duo 2GHz以上推奨	2GB以上推奨	160GB以上推奨
Windows Vista Business			

サーバ

日医標準レセプトソフトのサーバと同一サーバ上で動作します。
詳しくは日医標準レセプトソフトのシステム構成のページをご覧ください。